

医療技術学科新聞

2014年
11月号

ホームカミングデー

11月1日(土)に第3回広島国際大学ホームカミングデーが広島キャンパスで開催されました。ホームカミングデーとは大学全体の同窓会であり、卒業生が恩師や先輩・後輩に会うことができる非常に有用なイベントです。今年度のホームカミングデーは昼と夜の2部で構成されました。昼の部では卒業生を対象とした卒業教育研修会が実施されました。医療技術学科では参加していただいた卒業生、教員、在校生全員で交流会を行いました。多くの方に参加して頂き、非常に和やかな雰囲気です。夜は部活ができました。夜の部は広島市内のホテルで懇親会が開かれ、豪華な料理に舌鼓を打ちました。さらに、マグロの解体ショーもあり、どんどん解体されていくマグロに多くの方から驚きの声が上がっていました。マグロの刺身と寿司が参加者に配られました。今年度

は卒業生の方々の参加率が低かったため残念でしたが、ホームカミングデーは非常に有意義な機会だと思えますので、来年度は多くの卒業生の方々の参加をお待ちしております。



(写真)ホームカミングデーに参加した学生と教員

各専攻資格特集

資格紹介第3回目は日本赤十字社が開催する救急法基礎講習です。将来的には広島国際大学に入学した1年生全員が救命講習を受けるようになるため、この資格を取得することになるかもしれません。満15歳以上であれば誰でも受講でき、検定に合格すると認定証が

交付されます。この資格を取得することで上位資格である救急員の養成講習が受講できます。救急員には災害ボランティアの養成があり、更に幅広い観察や処置を学びます。

今年度は救急法基礎講習が各キャンパスで開催され、11月15、16日に東広島キャンパスで開催されました。講習内容は、倒れている人の観察や毛布を使った保温、胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの操作方法などです。講習の最後には筆記と実技の検定試験がありました。救急法基礎講習は来年も大学で開催される予定です。一般の方にも取得して欲しい資格なので、是非受講してみてください。

学会発表報告

11月15、16日に第4回中四国臨床工学技士会学術大会が愛媛県松山市で行われました。医療技術学科の学生が演題発表を行いましたので、その学生の感想をご紹介します。

●私は「血液透析濾過における回路内白血球サイトカインmRNA発現パターンによる糖尿病性腎症患者の生体侵襲性の評価」という内容で発表をしました。私自身、学会発表は3回目でしたが、小さな教室が満席になっていてことや、病院などの臨床現場で活躍されている多くの臨床工学技士の方が聴いておられると思うと緊張しました。発表自体は上手いきましたが、臨床工学の分野では聞き慣れない分野の発表だったため、もつと上手に伝える工夫が必要だと感じました。

学会発表と聞くと難しいイメージを浮かべるかもしれませんが、今年度は医療技術学科の学生が6月に行われた広島県臨床工学技士会学術大会や、8月の日本臨床検査学教育学会学術大会などで、4年生を中心に演題発表を盛んに行いました。4年生になると病院実習、就職活動などで忙しくなるので、興味のある方は低学年のうちから研究に取り組みと良いと思います。もちろん、学会に参加するだけでも得られるものがあるので、皆さんも学会に参加してみたいかがでしょうか？

医療機器特集

今回紹介する医療機器はペースメーカーです。心臓は洞房結節と呼ばれる部位から発生する電気刺激が心臓全体に伝わることで収縮しており、その刺激は成人の場合1分間に約60〜100回です。しかし、電気刺激の発生回数が少ないときや、刺激の発生が正常であつても心臓全体に上手く伝わらなければ、心臓がうまく収縮せず、体全体に血液を送ることができません。ペースメーカーは刺激回数不足を感知する機器になり、ペースメーカーには体外式のもの、植込み式の2つがあり、体外式ペースメーカーは緊急時に用いられます。ICUなどに常備されています。植込み式ペースメーカーは不整脈の一種である「洞不全症候群」、「完全房室ブロック」、「徐脈性の心房細動」などが適応疾患となり、手術によって植込みます。植込み式ペースメーカーのほとんどがヨウ素リチウム電池を用いており、寿命は6〜7年と書かれていますが、電池が切れると手術によって電池交換を行わなければならないため、定期的に行われる患者

今後の大学・学科の予定

12/7(日) 公募制推薦入試後期など
12/25(木) 冬期休業開始
1/6(火) 授業再開

編集者(医療技術学科クラス委員)

- 丹野福士 (4年臨工)
- 脇 裕和 (4年臨工)
- 村中静夏 (4年臨工)
- 田中紀裕 (3年臨工)
- 真鍋 葵 (3年臨工)
- 比嘉千春 (2年臨工)
- 久行菜帆 (2年臨工)
- 青木麻友 (2年臨工)
- 今朝丸麻希 (2年臨工)
- 東原 諒 (2年救急)
- 宮地彩花 (2年救急)
- 水國あゆみ (1年臨工)
- 百合野真由 (1年臨工)
- 森元夏海 (1年臨工)
- 三澤英里子 (1年臨工)
- 宮内 彩 (1年臨工)
- 大畑泰斗 (1年救急)

担当教員

- 速水 啓介
- 藤本 浩章
- 川中 洋平
- 徳毛 悠真